

北海道新幹線
延伸に向けて
鉄道と航空が連携

JRTT・JAL・JRが連携

北海道新幹線の 現在、未来体感ツアー

〇イベントについて

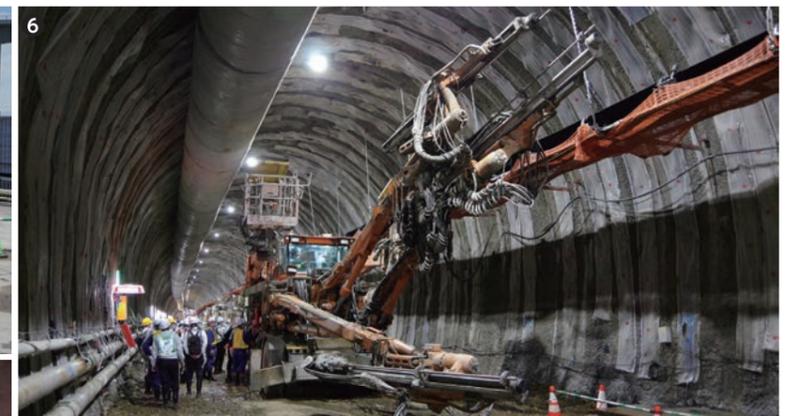
2022年6月18日から6月20日にかけて、北海道新幹線への乗車体験や車両基地見学、北海道新幹線札幌延伸に向けたトンネル建設現場の見学を通じ、北海道新幹線の現在と未来を体感いただけるツアーが開催されました。

今回のツアーは、「3つのJで北海道を盛り上げます」と題し、鉄道・運輸機構（JRTT）と日本航空株式会社（JAL）および北海道旅客鉄道株式会社（JR北海道）の3者が連携して、北海道と全国を結ぶ交通ネットワークの充実による北海道の地域活性化と北海道新幹線札幌延伸事業の機運醸成を図るために企画されたものです。JRTTは本ツアーの共同企画者である北海道新幹線建設促進期成会に協力する形で、現在、小樽市内において掘削が進められている北海道新幹線、後志トンネル（天神）他工区の建設現場を公開しました。

〇当日の様子

見学当日（6月20日）は道外から35名と報道機関10社（新聞5社、テレビ5社）が参加しました。参加者がバスから降りると、JALふるさと応援隊の2人がお出迎え。見学前には、JALふるさと応援隊の2人から小樽鉄道建設所 羽生田所長へ北海道新幹線工事を応援する花束の贈呈セレモニーを実施。トンネル坑内では羽生田所長の案内のもと、切羽見学、重機の試乗体験、坑内ウォーク、防水シートへの記念メッセージ記入を通じて、トンネル工場の壮大さを実感いただきました。

参加者からは、「安全にトンネルを開通させて下さい!! 北海道新幹線たのしみにしています」、「早く新幹線に乗って北海道に行きたい」など、うれしいご感想をいただきました。



①② 6月19日には函館車両基地にて新幹線や保守用の確認車を間近で見学 ③ JALふるさと応援隊から新幹線工事を応援する花束を贈呈 ④ トンネル壁面をスクリーンにして概要説明を実施 ⑤ トンネル掘削工場の最前線、切羽（きりは）を見学 ⑥ トンネル工事には欠かせない「ドリルジャンボ」に試乗 ⑦ 将来、トンネルの一部になる防水シートへメッセージを記入

ひとことメモ

トンネル見学後は JALふるさと応援隊直筆のメッセージカードと札幌・小樽おすすめショップ情報をプレゼントしていただきました!